第３３回 多摩消化器シンポジウム

Tama Symposium of Gastroenterology

プログラム

テーマ

「胆 道 疾 患」

代表世話人	杏林大学	学長	跡見　裕
	杏林大学	第三内科教授	高橋　信一
特別顧問	杏林大学	名誉教授	青柳　利雄
	国際医療福祉大学	学長	北島　政樹
	公立昭和病院	名誉院長	荒木　駿二

会　期　　平成２６年１月２５日（土）１４：３０～１８：１０

場　所　　クレストホテル立川　　３階「富士の間」

〒190-0022　立川市錦町 1-12-1　TEL 042-521-1111

当番幹事

杏林大学医学部	消化器一般外科	教授	杉山　政則
杏林大学医学部	第三内科	准教授	森　秀明

共　催　　多摩消化器シンポジウム／エーザイ株式会社

商品紹介　「パリエット錠 10mg」　　エーザイ株式会社　　14:30～14:40

開会の辞・当番幹事挨拶　　14:40～14:45

杏林大学医学部　第三内科　准教授　森　秀明先生

第一部　　14:45～15:18

発表７分・質疑４分

座長　　杏林大学医学部　　第三内科　准教授　森　秀明先生

日本医科大学多摩永山病院　消化器外科　部長　吉田　寛先生

１．　**ERCP 関連手技の前処置におけるグルカゴンの有用性の検討**

杏林大学医学部　第三内科

蓮江　智彦、土岐　真朗、落合　一成、神保　陽子、大野　亜希子、
倉田　勇、畑　英行、山口　康晴、両角　克朗、森　秀明、高橋　信一

２．　**胆嚢癌肉腫の２例**

独立行政法人国立病院機構　災害医療センター　消化器・乳腺外科

斎藤　洋之、石橋　雄次、髙山　由里子、真崎　純一、大森　敬太、
若林　和彦、伊藤　豊

３．　**消化管出血を呈した胆嚢十二指腸瘻の一例**

公立昭和病院　消化器内科[1)]　予防検診科[2)]　放射線科[3)]

大野　一将[1)]、太田　博崇[1)]、平昭　衣梨[1)]、矢内　真人[1)]、永田　紘子[1)]、
山地　統[1)]、浦牛原　幸治[1)]、小野　圭一[1)]、小島　茂[1)]、武田　雄一[1)]、
野内　俊彦[1)]、川口　淳[2)]、白田　剛[3)]

ミニレクチャー　　15:20～15:50

座長　杏林大学医学部　第三内科　准教授　森　秀明先生

『*H. pylori* 感染胃炎保険適用後の諸問題』

杏林大学医学部　第三内科　講師　徳永　健吾先生

―休憩　１０分―

第二部　16:00～16:44

発表７分・質疑４分

座長　杏林大学医学部　消化器一般外科　鈴木　裕先生

日本医科大学多摩永山病院　消化器科　講師　安積　貴年先生

４．　胆道手術に対するナビゲーション手術

東京慈恵会医科大学附属第三病院　外科[1)]高次元医学用画像工学研究所[2)]

伊藤　隆介[1)]、恩田　真二[1)]、鈴木　文武[1)]、船水　尚武[1)]、藤岡　秀一[1)]、岡本　友好[1)]、鈴木　直樹[2)]、服部　麻木[2)]

５．　肝管空腸吻合術後肝内結石に対して、PTCD を先行させ DBE 下で EPLBD を施行した一例

東大和病院　消化器センター[1)]　放射線科[2)]

横山　潔[1)]、オスタベンコ　バレンチナ[1)]、近藤　友樹[1)]、河本　健[1)]、竹本　安宏[1)]、寺井　潔[1)]、木庭　雄至[1)]、岸本　一郎[1)]、大村　孝志[1)]、渡辺　佳明[2)]

６．　若年期に中部胆管癌を合併した先天性胆道拡張症の１例

武蔵野赤十字病院　外科

佐藤　公太、馬場　峻一、油谷　知毅、天野　邦彦、星野　明弘、加藤　俊介、大司　俊郎、長野　裕人、高松　督、嘉和知　靖之、丸山　洋

７．　急性胆嚢炎に対する当院での胆嚢ドレナージ法の検討

町田市民病院　消化器科

谷田　恵美子、和泉　元喜、土谷　一泉、大熊　幹二、番　大和、原　裕子、萩原　雅子、内田　苗利、益井　芳文、吉澤　海、阿部　剛、白濵　圭吾、金崎　章

―休憩　１０分―

第三部　特別講演　　16:55～17:55

座長　杏林大学医学部　消化器一般外科　教授　杉山　政則先生

『胆道形成異常の臨床』

山梨大学医学部　外科学講座第１教室

教授　藤井　秀樹先生

表彰式　　17:55～18:05

第３２回多摩消化器シンポジウム優秀論文表彰

杏林大学医学部　第三内科　教授　高橋　信一先生

「 当院における肝細胞癌に対するＲＦＡ治療の現状　」

町田市民病院　消化器科　益井　芳文先生

「　肝細胞癌の造影超音波検査～悪性度の診断に注目して～　」

武蔵野赤十字病院　消化器科　安井　豊先生

閉会の辞　　18:05～18:10

杏林大学医学部　消化器一般外科　教授　杉山　政則先生

＊尚、会終了後　立食による情報交換の場をご用意致しております。

参加各位へのご案内

１）受付（３Ｆ）

開始６０分前より会場前の受付にて行います。

出席者名簿にご記帳いただき、参加費として 1000 円をお支払いください。

２）単位認定

当シンポジウムは日本医師会生涯教育制度の３．５単位

カリキュラムコード７単位(5, 15, 19, 27, 53, 54, 73)が認定されております。

３）その他

本会終了後、立食による情報交換会を予定しております。

発表各位へのご案内

１）口演時間

一般演題は全演題「口述発表」です。発表時間は口演７分、質疑応答４分の合計１１分です。

時間厳守でお願い致します。

２）ＰＣの受付等

受付にて出席者名簿にご記帳ののち、お申し付けください。

プレゼン枚数に制限はありませんが、映写面は１面のみです。

ＰＣ本体をご持参いただく場合、出力端子は Mini-D-sub15 ピン直付けのみとなります。変換コネクターが必要な機種をご使用の場合は、ＰＣ本体とともにご持参ください。

ＰＣソフトは Microsoft PowerPoint 2010 をご用意しております。

FD, CD-R, DVD-R, USB メモリー等で資料持参される際は、事前にご連絡ください。

Mac はＰＣ本体をご持参ください。

口演の３０分前にはＰＣの受付をお済ませください。

３）発表演題の投稿

口演内容は「多摩消化器シンポジウム誌」へ掲載いたします。

投稿規程、原稿提出期日などは当日ＰＣ受付にてお渡しいたします。

＜ザ・クレストホテル立川の交通ご案内＞

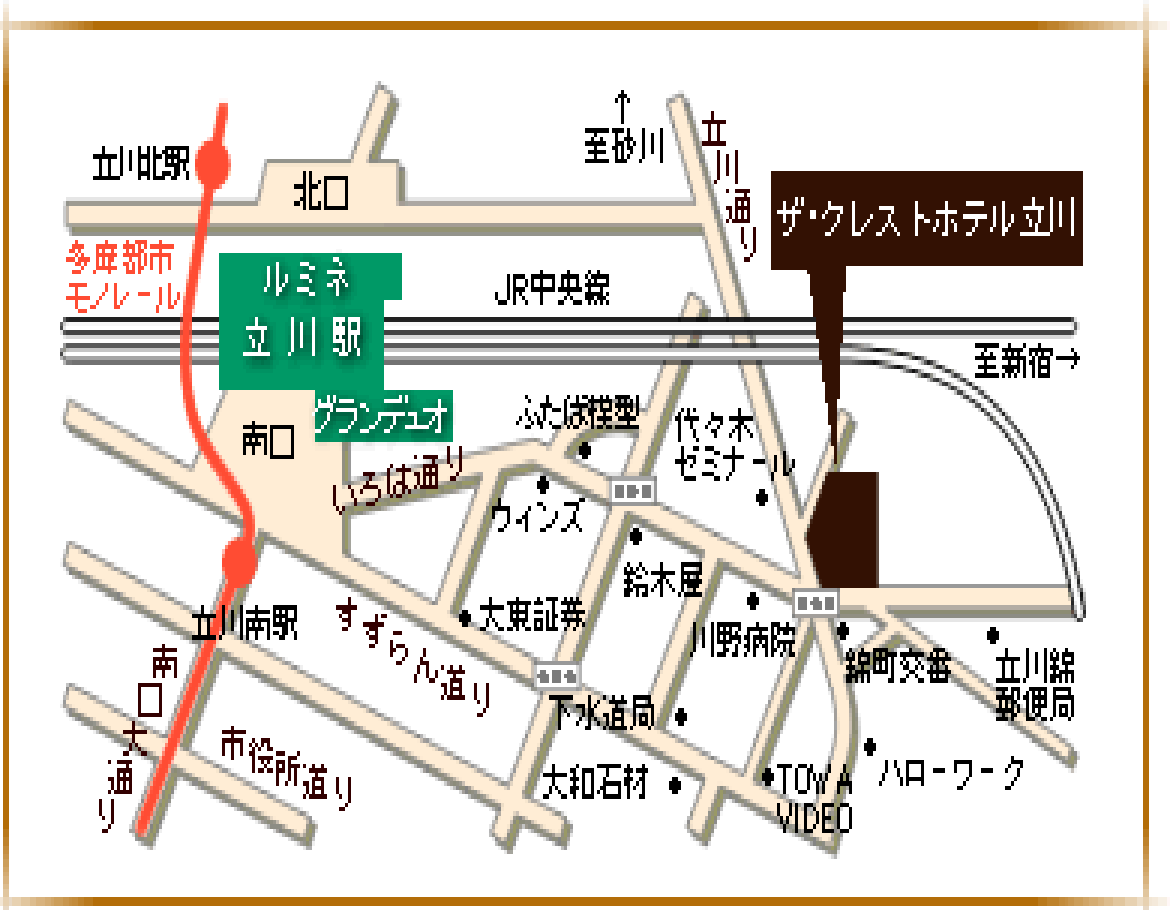
東京都立川市錦町 1－12－1　　電話 042－521－1111

電車利用　JR 中央線「新宿駅」から約 27 分、「東京駅」から約 42 分

多摩都市モノレール「多摩センター駅」から約 22 分

※いずれも立川駅までの所要時間

JR 中央線「立川駅」南口より徒歩7分

多摩都市モノレール「立川南口駅」より徒歩8分

車利用　中央自動車道「国立府中」I.C.より約 20 分(5.4km)